

# 鬼ヶ城トンネル下流坑口岩盤崩落(1/2)



## 鬼ヶ城トンネル下流坑口付近(7.87k)の岩盤崩壊

### H25.4.25確認



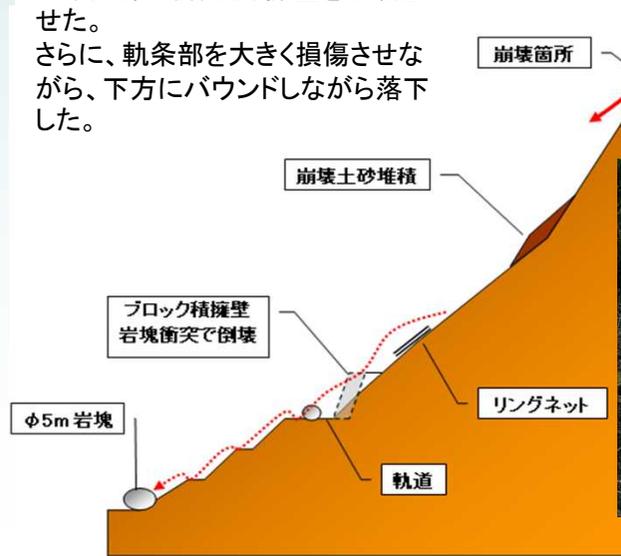
# 鬼ヶ城トンネル下流坑口岩盤崩落(2/2)



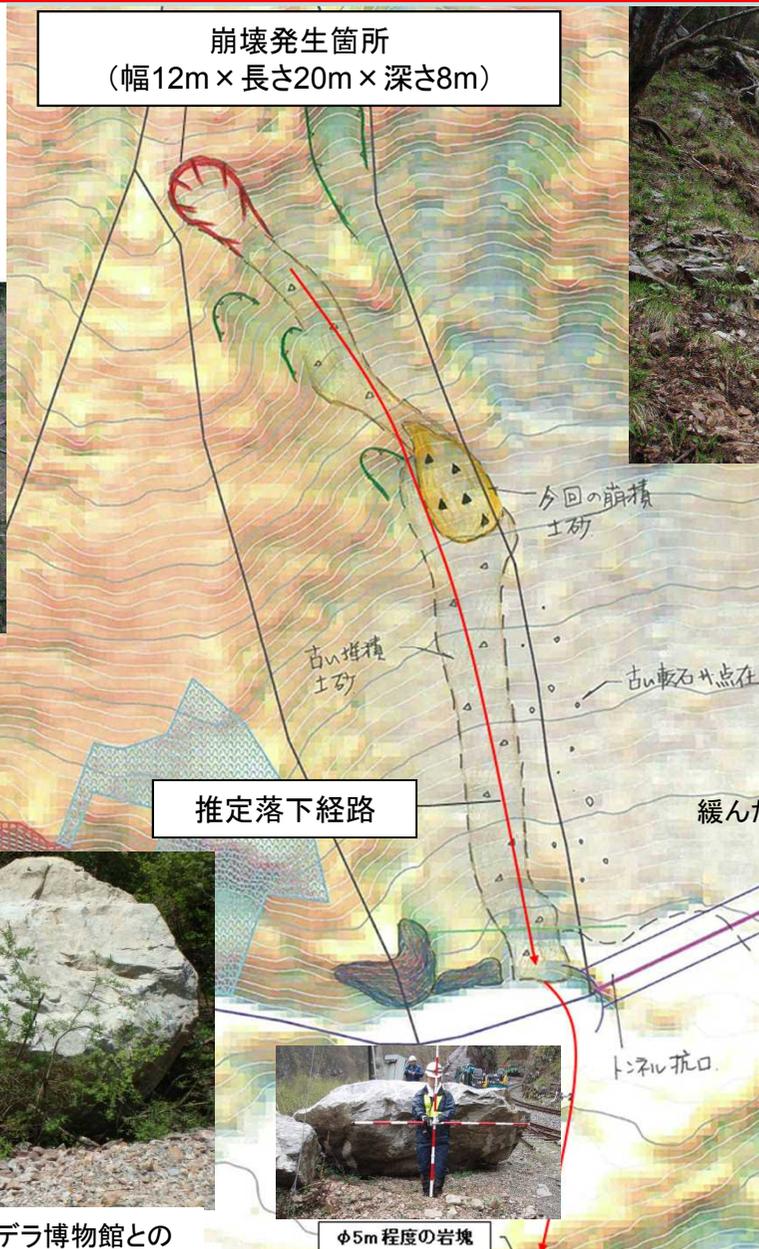
軌道より約100m上方の遷急線付近で岩盤がスポン状に崩壊発生し、

巨大岩塊(径5m)が抗口山側擁壁の中央部に衝突し、擁壁を破壊させた。

さらに、軌条部を大きく損傷させながら、下方にバウンドしながら落下した。



崩壊発生箇所 (幅12m×長さ20m×深さ8m)



崩壊発生箇所



緩んだ岩塊が不安定な状態で止まっている。



富山県砂防課・カルデラ博物館との合同現地調査(H25.5.14)



φ5m程度の岩塊



トンネル下流側抗口 新トンネル、旧トンネル

山側擁壁、軌道敷被災状況 5.14 旧トンネルにて軌道仮復旧